



## 平成22年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本ベリサイン株式会社

コード番号 3722 URL <https://www.verisign.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古市 克典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 兼 最高財務責任者 (氏名) 西 康宏

TEL 03-3271-7011

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年12月期第3四半期の連結業績(平成22年1月1日～平成22年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年12月期第3四半期	5,183	△14.1	970	△34.4	979	△34.8	565	—
21年12月期第3四半期	6,032	—	1,478	—	1,501	—	△157	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年12月期第3四半期	1,253.64	1,253.64
21年12月期第3四半期	△345.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年12月期第3四半期	14,331	10,228	71.4	22,675.57
21年12月期	14,010	9,829	70.2	21,790.57

(参考) 自己資本 22年12月期第3四半期 10,228百万円 21年12月期 9,829百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年12月期	—	0.00	—	370.00	370.00
22年12月期	—	0.00	—	—	—
22年12月期(予想)	—	—	—	370.00	370.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成22年12月期の連結業績予想(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	△5.2	1,590	△13.6	1,600	△14.3	890	—	1,973.00

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年12月期3Q	454,790株	21年12月期	454,790株
② 期末自己株式数	22年12月期3Q	3,701株	21年12月期	3,701株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	22年12月期3Q	451,089株	21年12月期3Q	451,758株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	4
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	4
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	4
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	11
(生産、受注及び販売の状況) .....	11
(1) 生産実績 .....	11
(2) 受注実績 .....	11
(3) 販売実績 .....	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新興国経済の拡大と、世界景気の持ち直しを受けて、外需主導ながら基調としては景気回復の兆しも見られてきました。一方で国内の雇用情勢、所得環境の厳しさは変わらず、消費マインドも低下しまま、内需の回復力は依然として弱く、そのペースも緩やかです。欧州発の金融危機、米国経済の回復鈍化など景気を下押しする要素もあり、中長期的な景気の先行きの不透明感は依然として払拭されません。こうした環境下、企業のIT・セキュリティ投資は依然として抑制傾向が続いており、新規投資と、投資時期の検討について、より慎重な姿勢が続いております。

当社グループの事業分野であるネットワーク・セキュリティ市場においては、ブロードバンド環境の普及や携帯電話による電子商取引の増大により、企業活動や個人の生活におけるインターネットへの依存度が高まりました。かつ、ネットバンキングにおける不正引出し被害の急増やフィッシングサイト数の増大を背景に、インターネットセキュリティに対する需要はますます高まっており、セキュリティ投資への需要は底堅いと思われま

す。このような状況下、企業の依然慎重なIT、セキュリティ投資姿勢の影響を大きく受けつつ、当社グループは、電子認証を核とする様々なサービスの提供を通じて、企業や個人が安心かつ安全にコミュニケーションが行えるインターネット社会の発展に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高5,183百万円(前年同期比14.1%減)、営業利益970百万円(同34.4%減)、経常利益979百万円(同34.8%減)、四半期純利益565百万円(前年同期四半期純損失157百万円)となりました。

事業別の概況は以下のとおりです。

セキュリティ・サービス事業のうち、SSLサーバ証明書サービスの売上高は前年同期の4,042百万円から3,419百万円(前年同期比15.4%減)へと減少いたしました。当サービスの需要は底堅く、SSLサーバ証明書の発行枚数は維持するものの、企業のIT投資の慎重姿勢とそれによる新規獲得の落ち込みと、競争激化による単価の下落などが影響しました。一方で前四半期から引き続いて、更新率の上昇と、一部セキュリティ意識の高い業界において単価が下げ止まりつつある、といった兆候も見られます。

従来SSLサーバ証明書よりも認証強度の高い「EV(Extended Validation)SSL証明書」の採用については、特にセキュリティ意識の高い金融業界においては、銀行から信用金庫へと普及率が高まっており、エンドユーザーの認知も向上しています。重要な販路の一つである代理店販売については、新規販売代理店が増加する等、引き続き堅調に推移しております。GeoTrustブランドによる低価格帯、簡易認証サーバ証明書の発行につきましては、おおむね順調です。

クライアント認証サービスの売上高は前年同期の1,386百万円から1,322百万円(前年同期比4.6%減)となりました。当社の顧客企業が社員や取引先等の個人(クライアント)の認証を独自で行い、クライアント証明書の発行プロセスを当社にアウトソースするサービス「マネージドPKIサービス」(MPKI)については、企業のIT投資への慎重な姿勢や、投資の見送りなどが影響し、これまでは新規案件の獲得が不振であったものの、金融、サービス業、オンラインゲーム業界など非製造業部門からの引き合いなどが見られ、ニーズを再確認するものです。ID・パスワード盗難の急増によるインターネット利用における犯罪増加に伴い、従来のID・パスワードに加えて、その都度生成する1回限りのパスワードとの二要素の組み合わせにより、さらに強固な認証を実現するツールであるOTP(ワンタイムパスワード)、および、オンラインサービスアクセス時にエンドユーザー固有の行動特性を分析し、通常と異なる不正な行動パターンを検知することでオンライン詐欺を防止する「VIP(VeriSign Identity Protection)オンライン詐欺検出サービス(FDS)」とも、販売活動が成果を上げつつあります。FDSは金融機関による導入が具体的に進んでいるほか、採用を検討する金融機関も増えております。OTPでは引き続きゲーム業界やモバイルなどでの受注があり、利用先の拡大に継続して注力しております。また流通BMS向け電子証明書発行サービスといった取り組みも継続しております。

その他サービスの売上高は、前年同期の222百万円から135百万円(前年同期比39.2%減)へと減少しました。

当社の子会社であるサイトロック株式会社が提供するITサービス・マネジメント事業について、売上高は、前年同期の380百万円から305百万円(前年同期比19.8%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 資産、負債、純資産の状況

## (資産の状況)

資産合計は、前連結会計年度末の14,010百万円から321百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末は14,331百万円となっております。これは、流動資産が576百万円増加し、固定資産が255百万円減少したことによります。その結果、資産合計に占める流動資産の割合は、前連結会計年度末の81.9%から当第3四半期連結会計期間末は84.1%へ2.2ポイント増加しております。

流動資産は、前連結会計年度末より、現金及び預金が402百万円増加、繰延税金資産が138百万円増加したことが主な要因となり、576百万円増加しております。

固定資産は、長期前払費用の218百万円減少を主な要因として、255百万円減少しております。

## (負債の状況)

負債合計は、前連結会計年度末の4,180百万円から77百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末は4,103百万円となっております。これは主に、前受金が345百万円増加した一方、未払法人税等が170百万円、未払金が110百万円、未払費用が55百万円、買掛金が43百万円、それぞれ減少したことによります。

## (純資産の状況)

純資産合計は、前連結会計年度末の9,829百万円から399百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末は10,228百万円となっております。これは主に利益剰余金が前連結会計年度末から398百万円増加したことによります。自己資本比率は前連結会計年度末の70.2%から1.2ポイント増加し、当第3四半期連結会計期間末は71.4%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より402百万円増加して9,818百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローは以下のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは798百万円の収入となっております。これは主に、税金等調整前四半期純利益で977百万円、減価償却費で248百万円、前受金の増加で345百万円、長期前払費用の減少で218百万円増加した一方、前払費用の増加で34百万円、未払費用の減少で55百万円、未払金の減少で119百万円、法人税等の支払額で714百万円減少したこと等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローの支出は231百万円となっております。これは主に、サーバ・ネットワーク機器等の有形固定資産の取得による支出70百万円、社内業務システム等のソフトウェアを含む無形固定資産の取得による支出172百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローの支出は163百万円となっております。これは配当金支払額163百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年12月期通期業績予想について、国内の内需IT投資は依然として抑制傾向が続き、企業もセキュリティ投資には慎重姿勢で臨んでおり、当社を取り巻く事業環境は厳しい状況が続くものと認識しております。一方で、セキュリティ意識の高まりとニーズは、底堅いものが感じられつつあり、当社サービスの利用先が、従来の重要取引先の金融機関以外にも拡大しつつあります。当社は今後とも、中核ビジネスであるSSLSサーバ証明書およびMPKIを中心に、新規顧客の開拓と既存顧客の維持・満足度の向上に努めると同時に、認証をキーワードとした新サービスの創出に取り組んでまいります。

平成22年2月10日に開示いたしました、平成22年度12月期の連結業績予想に対しては、足元の取引先のニーズが底堅いことから、平成22年12月期通期の連結ならびに単体業績予想に修正はありません。

## 2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

なお、これによる影響額は軽微であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,818,012	8,416,172
有価証券	1,000,704	1,000,235
売掛金	165,377	165,801
貯蔵品	50,720	61,957
繰延税金資産	1,541,488	1,402,538
その他	479,491	431,442
貸倒引当金	△4,524	△3,800
流動資産合計	12,051,270	11,474,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	251,580	278,094
工具、器具及び備品(純額)	389,151	435,380
建設仮勘定	10,096	—
有形固定資産合計	650,829	713,475
無形固定資産		
ソフトウェア	448,898	392,261
商標権	2,737	3,154
のれん	359,414	377,387
その他	3,067	3,067
無形固定資産合計	814,117	775,870
投資その他の資産		
投資有価証券	13,860	23,100
差入保証金	290,121	290,121
長期前払費用	507,689	725,895
繰延税金資産	3,071	6,411
その他	1,000	1,000
投資その他の資産合計	815,743	1,046,527
固定資産合計	2,280,689	2,535,873
資産合計	14,331,959	14,010,219

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	18,124	62,117
未払金	186,536	296,972
前受金	3,438,214	3,092,582
未払法人税等	220,296	391,067
賞与引当金	60,980	124,216
その他	179,105	213,774
流動負債合計	4,103,256	4,180,730
負債合計	4,103,256	4,180,730
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,035,856	4,035,856
資本剰余金	4,943,453	4,943,453
利益剰余金	1,376,782	978,178
自己株式	△127,732	△127,732
株主資本合計	10,228,360	9,829,756
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	342	△266
評価・換算差額等合計	342	△266
純資産合計	10,228,703	9,829,489
負債純資産合計	14,331,959	14,010,219



(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)
売上高	6,032,802	5,183,076
売上原価	2,000,173	1,740,793
売上総利益	4,032,628	3,442,283
販売費及び一般管理費	2,554,085	2,471,554
営業利益	1,478,542	970,728
営業外収益		
受取利息	22,041	7,750
為替差益	141	—
雑収入	1,134	2,997
営業外収益合計	23,317	10,747
営業外費用		
為替差損	—	985
雑損失	69	657
営業外費用合計	69	1,642
経常利益	1,501,791	979,833
特別利益		
前期損益修正益	170	—
投資有価証券売却益	1,082	—
特別利益合計	1,252	—
特別損失		
前期損益修正損	710	—
固定資産譲渡損	56,225	—
固定資産除却損	—	1,857
減損損失	962,991	—
特別損失合計	1,019,927	1,857
税金等調整前四半期純利益	483,116	977,975
法人税、住民税及び事業税	543,516	548,497
法人税等調整額	96,906	△136,029
法人税等合計	640,422	412,468
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△157,305	565,506

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	483,116	977,975
減価償却費	283,681	248,249
減損損失	962,991	—
のれん償却額	63,000	17,973
無形固定資産償却費	417	417
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,922	723
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37,023	△63,236
受取利息及び受取配当金	△22,041	△7,750
為替差損益 (△は益)	△191	908
固定資産譲渡損益 (△は益)	56,225	1,857
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,082	—
売上債権の増減額 (△は増加)	70,968	424
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△498	11,236
前払費用の増減額 (△は増加)	△61,830	△34,695
長期前払費用の増減額 (△は増加)	92,716	218,205
その他の資産の増減額 (△は増加)	△9,712	△12,244
仕入債務の増減額 (△は減少)	△77,038	△43,992
未払金の増減額 (△は減少)	△96,211	△119,039
未払費用の増減額 (△は減少)	7,966	△55,733
未払消費税等の増減額 (△は減少)	55,110	13,292
前受金の増減額 (△は減少)	△91,646	345,631
その他の負債の増減額 (△は減少)	17,779	5,450
小計	1,688,774	1,505,655
利息及び配当金の受取額	23,344	7,502
法人税等の支払額	△554,965	△714,622
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,157,154</b>	<b>798,535</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△49,388	△70,522
無形固定資産の取得による支出	△88,598	△172,416
投資有価証券の売却による収入	1,082	11,387
敷金及び保証金の回収による収入	24,101	—
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△112,802</b>	<b>△231,551</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△163,730	△163,766
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△163,730</b>	<b>△163,766</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	191	△908
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	880,812	402,309
現金及び現金同等物の期首残高	8,100,578	9,416,408
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,981,391	9,818,717

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間(自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)

	セキュリティ・サービス事業 (千円)	ITサービス・マネジメント事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	5,652,036	380,765	6,032,802	-	6,032,802
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	17,960	56,777	74,737	(74,737)	-
計	5,669,997	437,542	6,107,539	(74,737)	6,032,802
営業利益(△営業損失)	1,520,448	△80,416	1,440,031	38,511	1,478,542

当第3四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年9月30日)

	セキュリティ・サービス事業 (千円)	ITサービス・マネジメント事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,877,679	305,397	5,183,076	-	5,183,076
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,898	63,490	87,388	(87,388)	-
計	4,901,577	368,887	5,270,465	(87,388)	5,183,076
営業利益(△営業損失)	967,252	△32,523	934,728	36,000	970,728

## (注) 1. 事業区分の方法

サービスの系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

## 2. 各事業区分に属する主な事業内容(サービス)

事業区分	主な事業内容(サービス)
セキュリティ・サービス事業	主にSSLサーバ証明書サービス、クライアント認証サービス、その他サービスから構成されています。SSLサーバ証明書サービスは、インターネット上で活動する顧客企業の実在性証明と、サーバとブラウザ間の暗号化通信を実現するためのSSLサーバ証明書の発行を行っております。クライアント認証サービスは、電子証明書の発行及び管理業務を当社が代行するマネージドPKIサービス(電子認証局業務のアウトソーシングサービス)等を提供しております。その他サービスは、主にドメインネームの登録サービス等を提供しております。 また連結子会社の日本ジオトラスト株式会社を通じて、中小企業・個人事業主を主な対象とし、簡易な認証による低価格のサーバ証明書発行サービスを提供しています。
ITサービス・マネジメント事業	当社の連結子会社であるサイトロック株式会社が提供しています。24時間365日のリモートオペレーションセンターをベースにネットワークやシステムの運用監視、障害対応、運用代行等のアウトソーシングサービスを提供しています。

## 3. 営業費用のうち、ITサービス・マネジメント事業にはのれん償却額(17,973千円)が含まれておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年9月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

当第3四半期連結累計期間（自平成22年1月1日 至平成22年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

(生産、受注及び販売の状況)

## (1) 生産実績

当社グループの生産業務の内容は、電子証明書発行サービス及びコンサルティングサービスといったサービス業務であることから、生産実績は販売実績と同一の内容となるため、生産実績の記載を省略しております。

## (2) 受注実績

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
セキュリティ・サービス事業	5,644,942	104.6	5,293,641	117.3
SSLサーバ証明書サービス	4,016,042	98.9	3,523,116	120.0
クライアント認証サービス	1,501,816	130.2	1,705,265	116.1
その他サービス	127,082	69.7	65,259	58.6
ITサービス・マネジメント事業	269,434	75.9	38,827	41.2
合計	5,914,376	102.9	5,332,469	115.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

事業の種類別セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年9月30日)	前年同期比 (%)
セキュリティ・サービス事業 (千円)	4,877,679	86.3
SSLサーバ証明書サービス (千円)	3,419,844	84.6
クライアント認証サービス (千円)	1,322,661	95.4
その他サービス (千円)	135,173	60.8
ITサービス・マネジメント事業 (千円)	305,397	80.2
合計 (千円)	5,183,076	85.9

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 総販売実績に対する販売割合が10%以上の相手先はありません。